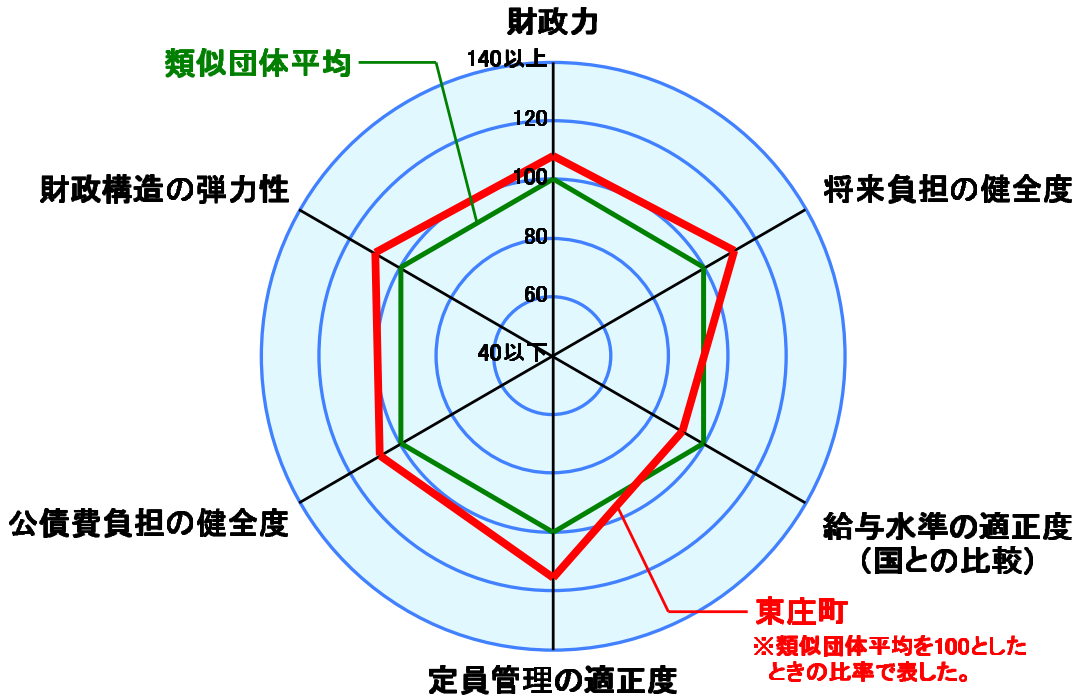
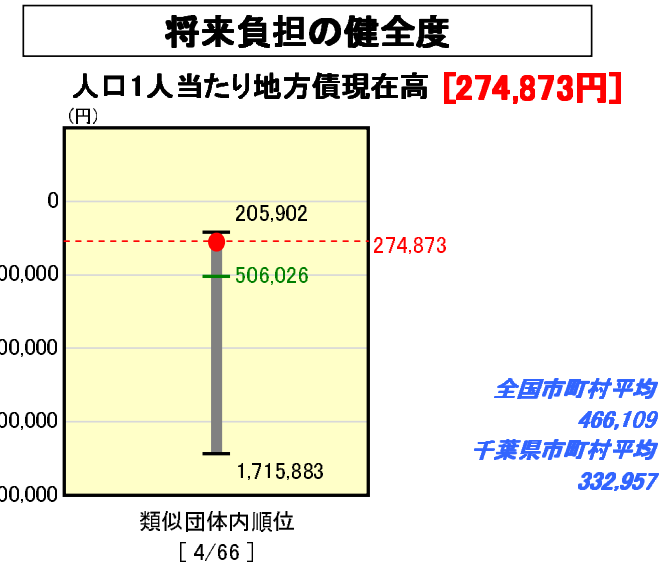
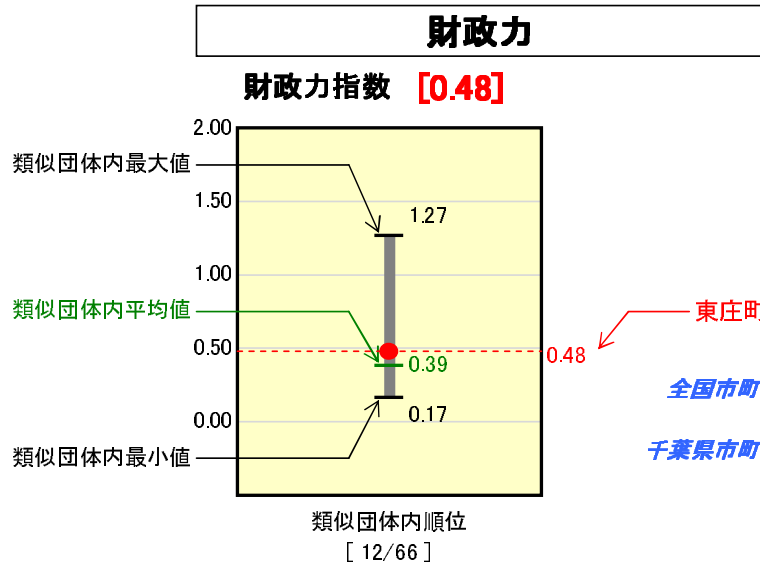


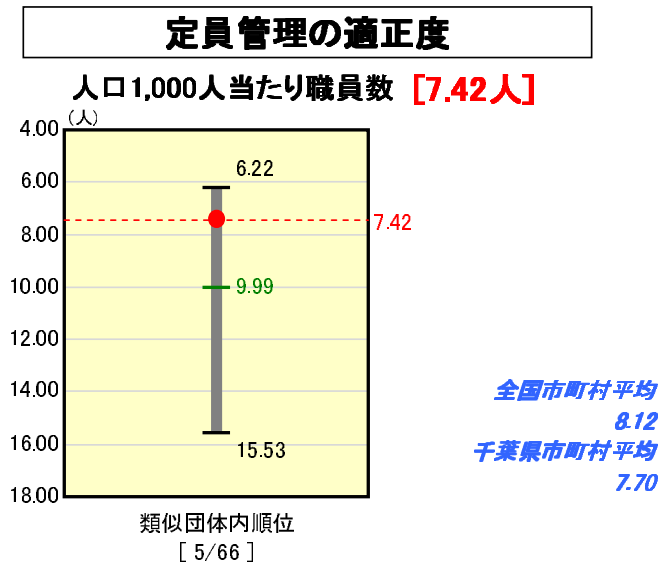
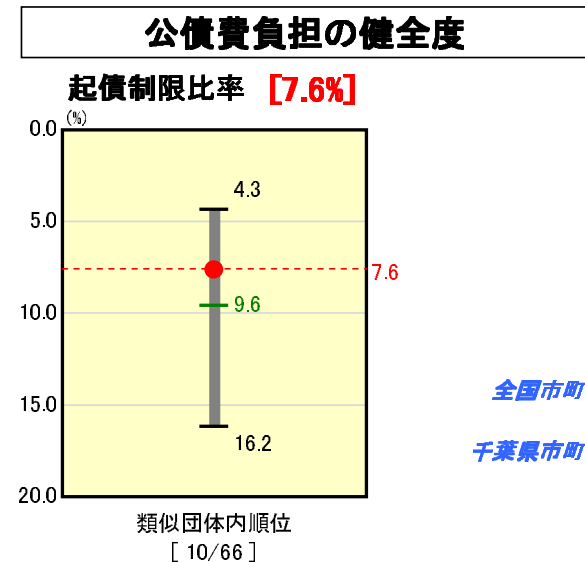
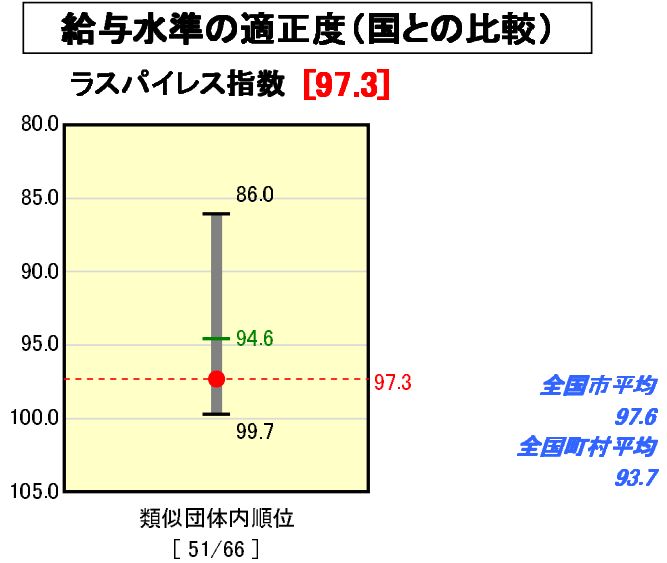
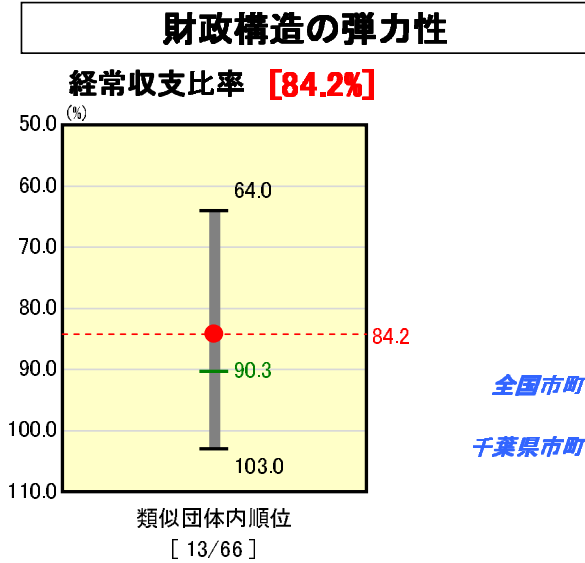
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

千葉県 東庄町

人口	16,718人(H17.3.31現在)
面積	46.16 km ²
歳入総額	5,983,073千円
歳出総額	5,702,153千円
実質収支	274,620千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

財政力指数 : ここ3年間で連続した伸びをみせており、0.48となっている。普通交付税制度の改正に伴う補正係数の変更及び単位費用の減少による基準財政需要額の減が要因として挙げられる。今後とも町税の徴収強化を行い、財政基盤の強化を図る。

経常収支比率 : 84.2%と類似団体平均を下回っているものの、近年の扶助費の増加により比率は年々悪化している。今後とも、退職職員の不補充等による職員数増加の抑制、手当の見直し等給与の適正化による人件費の削減など行政改革への取組を通じて義務的経費の削減に努める。

ラスパイレス指数 : この2～3年で高齢層の職員の勤奨退職により指数が大幅に低下しているが類似団体平均をまだ上回っている。今後、給与費の削減のため、職員の退職不補充により人員の削減を図り、また合わせて給与構造の改善を進めて適正化を図る。

起債制限比率 : 大型投資事業の適切な取捨選択により類似団体平均を下回る7.6となっているが、近年の推移を見ると増加の兆しが見られる。今後とも、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、町債の新規発行の抑制に努めていく。

人口1人当たり地方債現在高 : 近年の大規模事業の影響で上昇傾向となつてはいるものの、類似団体平均を大きく下回っている。今後とも町債の新規発行を抑制し、財政の健全性を保つよう努める。

人口1,000人当たり職員数 : 類似団体平均を下回る7.42人となっている。今後とも、住民サービスを低下させることなく、事務事業の見直しを行い、民間でできることは民間に委託するなど行政のスリム化を図る。